

令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人マザーリーフ

I. 事業実施の概略

特定非営利活動法人マザーリーフは、乳児から高齢者までの全ての世代に対して、子育て支援・引きこもり支援・高齢者支援・心を豊かにする心理学講座など、各世代間の悩み、苦しみ、不安を分かち合いながら、健全な人間関係の育成、支援、理解を、実践を通して学びあうための事業を行い、一人ひとりが地域社会の大切な、かけがえのない存在として成熟しあい、生きる知恵を持つ老賢者が増し、豊かな人間関係を築ける地域社会づくりを実現するために、本法人の定款第5条に定める次のような事業を実施した。

- (1) ボランティア養成講座事業
 - * 託児ボランティア養成講座 * 傾聴ボランティア養成講座
- (2) 高齢者生きがい講座事業
 - * 2022年度公益信託おかやま心の福祉基金助成金事業
- (3) 結婚講座事業
 - * 結婚スタッフ講座 * 結婚交流セミナー
- (4) 心理学勉強会（人間学）事業
 - * 絵本研究グループ（岡山刑務所社会性涵養講座）
 - * コラージュ心理講座
 - * 令和4年度赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業
「自分生き生き！内観リカバリー研究会」
 - * 2022年度公益信託おかやま心の福祉基金助成金事業
- (5) 親子等体験学習事業
 - * 夏休み親子一泊研修事業
- (6) 芸術・文化表現事業
 - * 人形劇演劇活動
- (7) 傾聴有償サービス事業
 - * 訪問傾聴
- (8) ふれあいの場づくり事業
 - * 交流スペース提供 * イベント企画・サポート

尚、定款第5条（1）ボランティア養成講座事業（3）結婚講座事業（5）親子等体験学習事業（6）芸術・文化表現事業（8）ふれあいの場づくり事業は、実施しなかった。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係わる事業

A) 心理学勉強会（人間学）事業 絵本研究グループ岡山刑務所社会性涵養講座事業

①事業目的

自分の犯した罪を認める勇気と未来を変える生き方を、絵本を読み解きながら、エンカウンターをとおして、人の気づきを聴き、物事の捉え方を学び合う。

②事業内容

令和4年4月～令和5年3月を今年度講座実施期間とし、岡山刑務所の受刑者に対し、毎月2回の絵本心理講座を開催する。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	講座の従事者	講座の受益対象者	支出額 (千円)
				人数	範囲及び人数	
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	絵本研究グループ 22期生3講座	5月23日～6月27日 10時～11時30分	岡山刑務所	4名	受刑者4名	0円
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	絵本研究グループ 23期生9講座	7月11日～12月26日 10時～11時30分	岡山刑務所	4名	受刑者6名	0円
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	絵本研究グループ 24期生6講座	1月23日～3月27日 10時～11時30分	岡山刑務所	4名	受刑者6名	0円

④事業成果

講師の問いかけに対し、受講者が今の気持ちを自己開示する事で、互いの意見を聴き、尊重して話し合う場となっている。22期生、23期生は新型コロナウイルス感染予防対策から、予定していた講座回数が少なくなってしまったが、回数を重ねる毎に、素直に気づきを発言できるようになり、次回講座への参加を希望するものも多くあった。講座の参加が2期目となると、イソップ寓話から様々な視点で各々の死生観や命のメッセージを深く捉えるようになり、これまでの自己を客観的に見つめ、罪を犯した過去の自分を認め、これからの生き方について向き合えるようになった。

B) 心理学勉強会（人間学）事業 コラージュ心理講座事業

①事業目的

多様な感性に触れる事で刺激され感性が磨かれ敏感になり、自己表現として「コラージュ」を学ぶ。傾聴・カウンセリングに必要な立体的な捉え方、多方向からの見方、洞察力を学ぶ。エンカウンターで進行しながら、コラージュ作成前後の気持ちの変化や気づきを深め、学び合い育ち合う場を提供する。

②事業内容

令和4年4月～令和5年3月まで。10回の講座を実施した。

各回当日テーマを決め、テーマの中で今の自分に向き合いながらコラージュ作成し、仲間の中でシェアすることで、さらに深まり、見方が変わり、気づきが生まれる。コラージュ表現を言葉に置き換えて、皆に伝える、感じたことを言葉にする。仲間の中で進め方、エンカウターの仕方、深め方も併せて学び、育ち合う。エンカウターの中で、無意識を探り、自分の思いがけない気づきを自己開示しながら、コラージュ作成の前後の心の状態の変化を分かち合う。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	1回の従事者 人数	1回の受益対象者範 囲及び人数
(4)心理学勉強会 (人間学)事業	テーマコラージュ(作成&エンカウター)	4月16日から3月 18日まで10時～12 時(全10回)	きらめきプラザ 2階会議室	1名	岡山県民(主に 介護・福祉職従 事者)5名

B) 事業費合計 ￥30,000

④事業成果

日常の中にあるテーマから、各々の捉え方の変化に向き合いながら、コラージュを作成することで、今だからこそその「感動」や「よろこび」にあらためて気づくことができた。学び合う仲間とコラージュをとおして個性的な表現や自由な表現を認め合い、自己の変化と成長に気づき、対面しながら、言葉にして表現することができる場所は、貴重であり、様々なライフスタイル、ライフステージの中で必要である。

C) 心理学勉強会(人間学)事業

令和4年度赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業

「自分生き生き！内観リカバリー研究会」

① 事業目的

最近、統合失調症の当事者や支援者の間で、リカバリー(recovery)という言葉が盛んに使われるようになってきているが、リカバリーとは、「障がいを抱えていたとしても、すべての人は、それぞれ、自分が求める生き方を主体的に追求すること」ができ、それを支援することが、支援者、協力者、関係者に求められていることである。現在の一方的な「支援」というスタンスでは良い関係性も築けない。本人のストレンクスを活かし、セルフケアを身に着け、自らがリカバリーしていく中で、必要とされるのはコプロダクトのような協働作業であり、基盤になるのは内観的に自己を観直すことである。自分に対する気づき、他者に対する気づきを通して、新たな自分を再構築、リカバリーしていく実践的な場が必要である。本人が協働学習の場において、様々な人と一緒になって体験、実践し、ともに学ぶ経験ができる場を提供することが求められている。ウィズコロナの時代に、皆が支援される、支援

を待つ者としてではなく、新たな自己を創造、再構築できる時代として、そのリカバリーのプロセスを、個人だけでなく地域のネットワークで活かし、コロナ禍社会をも変容、イノベーションさせることが期待される。こころに病を抱えた人、コロナうつ、困難を経験した人が単に福祉の受け手としてではなく、人や地域、社会を活性化させ、新たな時代を共に創る人材となることを目的とする。誰にでもリカバリーは可能である。そしてこの困難な中で地域社会に一つでも新たな資源を創造するために、様々な立場の人が集い、理解し、伝えあうコプロダクションモデルの実践者となる人材の育成を目指す。

②事業内容

主な対象者：うつ症状、精神障がい、発達障がい等を抱えている人及び、
その家族、支援者、協力者

対象人数：10名（新型コロナウイルスの感染拡大状況を見て調整）

実施スケジュール：【年間8回「新・自分を活かし他人も活かす心の講座」】内観的な心理学を基に、自分が生き生きと生ききる、周りも生きる学びの場づくりを提供。「自分生き生き！内観リカバリー研究会基礎講座」を開催し、8回の内観を取り入れた日常の心理学講座を開催する。【年1回「内観リカバリー講演&エンカウンター」】講演会を開催。講演は、慈圭病院理事長、いのちの電話理事長、日本内観学会会長でもある堀井医師より内観を通して人が生きることへの繋がりについて講演いただき、リカバリーのためのエンカウンターを開催する。【年1回「ドクトルきよしの内観と幸福」講演会】を開催。講演会は、長田クリニック院長、沖縄いのちの電話理事長、日本内観学会理事でもある長田医師より、内観から気づくちいさな幸福さがしの実践講座を講演いただき、リカバリーのためのワークショップとする。自分に対する気づき、他者に対する気づきを通して、新たな自分を再構築、リカバリーしていく実践的な場とする。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	1回の従事者 人数	1回の受益対象 者範囲及び人数
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	打ち合わせ	4月9日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室1	1名	岡山県民 16名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	4月23日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室1	1名	岡山県民 8名/8名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	打ち合わせ	4月30日 10時～12時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 6名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	6月25日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室	1名	岡山県民 8名 8名

(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	7月23日 10時～15時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 9名/9名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観一泊研修 打ち合わせ	7月23日～ 7月24日	和気鶴飼谷	1名	グループリ ーダー 5名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	打ち合わせ	7月30日 10時～12時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 6名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	8月27日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室1	1名	岡山県民 12名 12名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観リカバリー講演&エンカウ ンター～みんなで生き活き！共 に学び合おう！講演 堀井医師 内観エンカウンター&内観実践	9月4日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室全室	2名	岡山県民 31名 31名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	9月24日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室1	1名	岡山県民 8名/8名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	10月22日 10時～15時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 8名/8名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	11月26日 10時～15時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 8名/8名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	ドクトルきよしの内観と幸福 講演&エンカウンター 講演 長田医師	1月15日 10時～15時	きらめきプラザ 大会議室全室	2名	岡山県民 31名 31名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	打ち合わせ	1月28日 10時～12時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 7名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観講座 分ち合い/打ち合わせ	2月25日 10時～15時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 8名/8名
(4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	分ち合い・今後に向けて	3月25日 10時～12時	きらめきプラザ 小会議室1	1名	岡山県民 8名

C) 事業費合計 ￥ 400,810

④事業成果

当初の事業案では、年間1回の講演会と10回の講座を行う計画であったが、新しい学びの情報を取入れたいとの希望を考慮し、内観学会等に参加し交流を深めていた長田医師による講演会を開催した。分ち合いや打ち合わせの中で寄せられ

た、参加者の要望や講座プログラムの見直しも随時行いながら、講演会2回のほか、8回の講座及び分ち合いの場を開催することができた。また、開催時には、貸室の換気及び消毒、マスク着用等を徹底し、参加者が十分な間隔を取って受講できるよう、定員人数を考慮した部屋の変更等を行った。コロナ禍以降、職場や家庭など身近な方がうつ状態となった相談や体験の声を聴く中で、地域の身近な場所で、学び合い、話し合える場の必要性を強く感じている。

9月に開催した、「内観リカバリー講演&エンカウンター」では、昨年同様、長年精神医療に係わられている、堀井医師に、あらためて「内観」の必要性と有効性について、登壇をいただき、エンカウンターでの分ち合いを行った。参加者からは、「具体的、実践的な話が多く、他の講演会と違いよかった。」「身近な人とお別れする中で、自分がお返しできていないことが、とても多いことに気づいた。」「共にエンカウンターに参加し、実際に会って声が聴ける場は大切です。」

1月に開催した「内観と幸福」講演会では、「だれのおかげ」の使い方と感謝を味わうことの大切さ、午後からは、今後「どうなりたいか」についてエンカウンターを行った。アンケートの結果からも、好評な事業を終えることができた。

D) 心理学勉強会（人間学）事業

2022年度公益信託おかやま心の福祉基金助成事業

①事業目的

全ての世代に対し、子育て、ひきこもり、高齢者、精神障がい者、結婚等、様々な悩みや不安を分かち合いながら、心を豊かにする内観、心理学講座などをおし、健全な人間関係の育成、支援、理解と実践を学び合う場づくりを行う。

②事業内容

現在、ピアサポート活動を行ってきた会員から、自分が、マザーリーフで出会い、学んだことを当事者の仲間にも伝えたいと提案があった。今までの「当事者」「支援者」という立場や区切りを越え、一つのグループとして、各々の自己実現を目指し、支え合い、より添う同伴者づくりにつなげていきたい。毎月2回のエンカウンター（分かち合いの場）を開催し、精神障がい者及び、その家族、支援者のために、エンカウンターをとおした育ち合う会を継続して開催し、当事者であっても、ボランティアや支援者、ピサポーターとして活動できることを目指す。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	1回の従事者 人数	1回の受益対象者 範囲及び人数
(2) 高齢者生きがい講座事業 (4) 心理学勉強会 (人間学) 事業	内観心理講座(エンカウンター) カウンセリング	5月14日から 12月10日まで (7回)	きらめきプラザ 2階会議室	1名	精神障がい者 及び、その家 族、支援者 7名

④事業成果

互いに個性があっても、その違いを認め合い、「不安」に囚われることなく、理解し合える場が身近にあることで安心できた。参加者同士で情報や学びを共有することで、新しい「学びのかたち」を見出せた。障がいがあっても、個性があっても、人と人との交流が必要であることを、切に感じた。人とつながる大切さを感じ、様々な立場の人が集い、コプロダクションの考えを実践する場でありたいとの希望から、県外の研修等に参加し、そこで得た知識を身近なところで学び合える場づくりを継続して開催したい。

Ⅲ. 会議の開催に関する事項

1. 総会

開催日時及び場所

令和5年4月9日（日）午前10時～12時 きらめきプラザ2階 中会議室

議題

開会	総司会	湯浅	啓子
理事長挨拶	理事長	藤	恵子
議長・書記選出	議長	湯浅	啓子
	書記	光岡	亜希子

議事

令和4年度事業報告	事務局長	光岡	亜希子
令和4年度理事会報告	事務局長	光岡	亜希子
令和4年度会計報告	会計	光岡	亜希子
	監査	福田	利恵
令和5年度事業計画（案）	理事長	藤	恵子
令和5年度収支予算（案）	会計	光岡	亜希子

その他 質疑応答

議長・書記解任

閉会

2. 理事会

令和4年度の理事会は、計11回開催され、きらめきプラザ（岡山市北区南方2丁目13-1）において6回、マザーリーフ事務所（岡山市東区草ヶ部1034-80）において5回開催された。

* 令和4年5月8日（日） 第145回理事会（マザーリーフ事務所）

- * 令和4年6月5日(日) 第146回理事会(きらめきプラザ)
- * 令和4年7月3日(日) 第147回理事会(マザーリーフ事務所)
- * 令和4年8月7日(日) 第148回理事会(きらめきプラザ)
- * 令和4年9月4日(日) 第149回理事会(マザーリーフ事務所)
- * 令和4年10月2日(日) 第150回理事会(きらめきプラザ)
- * 令和4年11月6日(日) 第151回理事会(マザーリーフ事務所)
- * 令和4年12月4日(日) 第152回理事会(きらめきプラザ)
- * 令和4年1月8日(日) 第153回理事会(マザーリーフ事務所)
- * 令和4年2月5日(日) 第154回理事会(きらめきプラザ)
- * 令和4年3月5日(日) 第155回理事会(きらめきプラザ)

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		175,000
2. 受取参加費		124,000
3. 受取寄附金		65,000
4. 受取謝礼		0
5. 受取助成金等		350,000
受取民間助成金		
赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業助成	300,000	
公益信託おかやま心の福祉基金助成金	50,000	
6. その他収益		5,000
受取利息	0	
雑収益	5,000	
経常収益計		719,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	47,386	
通信運搬費	11,794	
保険料	0	
役務費	0	
賃借料	66,740	
謝礼	200,000	
図書資料費	23,400	
印刷費	16,040	
会議費	79,420	
旅費交通費	63,780	
雑費		
その他経費計	508,560	
事業費計		508,560
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	2,000	
通信運搬費	114,065	
保険料	5,950	
賃借料	3,900	
謝礼	0	
会議費	0	
光熱費	120,000	
雑費	0	
その他経費計	245,915	
管理費計		245,915
経常費用計		754,475
当期正味財産増減額		▲35,475
前期繰越正味財産額		149,706
次期繰越正味財産額		114,231

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
流動資産合計	114,231	
資産合計		114,231
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計	0	
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	149,706	
当期正味財産増減額	▲35,475	
正味財産合計		114,231
負債及び正味財産合計		114,231

令和4年度 活動計算書の注記

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人マザーリーフ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	B) コラージュ心 理講座事業費	C) 赤い羽根N PO活動支援事 業	D) おかやま心 の福祉基金助成 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	175,000	175,000
2. 受取参加費	30,000	94,000	0	124,000	0	124,000
3. 受取寄付金	0	0	0	0	65,000	65,000
4. 受取謝礼	0	0	0	0	0	0
5. 受取助成金	0	300,000	50,000	350,000	0	350,000
6. 事業収益	0	0	0	0	0	0
7. 未収金	0	0	0	0	0	0
8. その他収益	0	0	0	0	5,000	5,000
経常収益計	30,000	394,000	50,000	474,000	245,000	719,000
II 経常費用						
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
消耗品費	7,700	39,686	0	47,386	2,000	49,386
通信運搬費	0	11,794	0	11,794	114,065	125,859
保険料	0	0	0	0	5,950	5,950
役務費	0	0	0	0	0	0
賃借料	7,300	40,400	19,040	66,740	3,900	70,640
謝礼	0	200,000	0	200,000	0	200,000
図書資料費	0	23,400	0	23,400	0	23,400
印刷費	0	11,110	4,930	16,040	0	16,040
会議費	5,000	74,420	0	79,420	0	79,420
交通費	10,000	0	53,780	63,780	0	63,780
光熱費	0	0	0	0	120,000	120,000
雑費	0	0	0	0	0	0
その他経費計	30,000	400,810	77,750	508,560	245,915	754,475
経常費用計	30,000	400,810	77,750	508,560	245,915	754,475
当期経常増減額	0	▲6,810	▲27,750	▲34,560	▲915	▲35,475

令和4年度 財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ銀行普通預金	110,221		
手元現金	4,010		
流動資産合計		114,231	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			114,231
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
正味財産			114,231

前事業年度の年間役員名簿

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

特定非営利活動法人マザーリーフ

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	藤 恵子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
2	副理事長	湯浅 啓子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
3	副理事長	上川 悦子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
4	理事	笹山 理理		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
5	理事	平野 美代子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
6	理事	持川 直子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
7	理事	別所 恭子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
8	理事	江川 郁恵		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
9	理事	石井 敦子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
10	理事	髙原 草苗		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
11	理事	林 寛子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
12	理事	土井 典子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
13	理事	米下 由加		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
14	理事	光岡 亜希子		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し
15	監事	福田 利恵		令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	報酬無し